

# 親と子の教育相談 No. 2

問い合わせ / 寄居町教育委員会 指導班

教育サポートセンター (☎ 581-9993 直通)

**相談** 掃除当番をしない子に娘が注意したら、その子との関係が悪くなり、クラスで居づらくなってしまいました。

最近中1の娘が浮かない様子なので「何かあったの?」と聞いたところ、娘の掃除当番の班は、誰も掃除に来ず、娘が一人で掃除しているそうです。さぼる子たちの中心の男子は、元気がよくクラスの人気者だそうです。

娘は勇気を出してその子に「ちゃんとやってよ!」と言ったところ、逆に「うるせえー女!」と何度もからかうように言われ、泣いてしまいました。その件から1カ月くらい経ちますが、クラスから自分が浮いていると感じているようです。長引いてきていますし、このまま学校が嫌になってはと心配です。

〔母親Kさん〕

**解説** 人間関係を学ぶ良い体験をされたと思います。



相手の男子は精神的にまだ幼いタイプのようなようです。注意した側が逆に「まじめで嫌なやつ」「うるさいやつ」と言われて嫌な気持ちになるケースは、小・中学校では頻繁に見られます。摩擦の原因としては、成長の個人差が大きいことや、育った環境や性格・家庭の習慣によることが考えられます。

友だちに注意することは大変勇気が要ることで、思い切って注意した行動は立派だったと褒めてあげてください。今回は「注意しても相手が素直に聞いてくれない場合もある」ということを知る良い体験でした。娘さんはこれからの中学生活の中で、自分の行動と相手の反応のたくさんのパターンを体験して、将来豊かな人間関係を築けるよう、日々成長していけることと思います。



娘さんにとっては、お母さんが自分の浮かない様子に気づき、理由を聞いてくれたことで、話せてほっとしたと思います。嫌な事を言葉に出せないストレスが溜まってしまいますが、言えたことで少しすっきりしたことでしょう。

担任の先生には、相手の子へ注意をとということではなく、「このような出来事があり、現在娘がこういう気持ちです。」とお知らせください。今後同様の事が起きた際、先生にさりげなく清掃指導と娘さんの気持ちのフォローをしていただけ、長引かずにすむと思います。

〔富田・和泉〕